

官憲恩の能く度

最近中議團員の行動が不機嫌の状能くあり
しこと及功團体の活動が其本に於きよりの把
難の声をきよりし故に其の取締りし嚴重なる
り此の極限の如き百五十文に即ちすし拒絶し
たる百五十文の合計三百文の外の故言の旨を此の
二故言戒んば工場 天野社長 小竹 監査役
の三方所には流言非の流の又も是れ故言戒を最
にし中議團本部 労働者同友会本部 附連
し七人又の故言の旨を既 目録

二條の接者

人々社例

日本主義労働者同友会 五十文

相愛會 若干文

今下の如 形勢が觀望中へは何等の活動無し

中議團例

個人として五十文未だ未だ

自由法曹團の止付連 世帯中

他会社の活動

中議團より組合員のある会社のみ取上り中議團より
金の送附を草分り 三百円許り中議團へ送ら